

AvePoint Perimeter

ver1 SP8

リリース ノート

リリース日: 2017 年 5 月 17 日

AvePoint Perimeter 1.8

新機能と強化点

- WOPI ホスト サーバー用の負荷分散を構成することが可能になりました。
- Perimeter 外部ポータルで、共有されたフォルダーもしくはライブラリへの **編集** 権限を持っているユーザーがフォルダーを新規作成することが可能になりました。
- Perimeter ポータルへのアクセスに使用されるブラウザの表示言語がドイツ語である場合、Perimeter ポータルをドイツ語で表示することが可能になりました。
- 送信メール設定を構成する際、管理者が SMTP サーバーへの匿名アクセスを許可するかどうかを選択可能になりました。
- Perimeter 管理者が各セキュア共有の既定の有効期間を構成ファイルで定義することが可能になりました。内部ユーザーがセキュア共有を使用して SharePoint サイトでアイテムを共有する場合、既定の有効期間が自動的に **セキュア共有** ウィンドウに入力されます。内部ユーザーが **セキュア共有** ウィンドウで有効期間をカスタマイズすることも可能です。
- Perimeter ポータル上の検索ボックスを使用する際、サブフォルダー内の検索結果を含めるかどうかを定義する検索範囲を選択することが可能になりました。
- Perimeter 内部ポータルへのログインに使用される認証タイプとして **Windows 認証** を選択する場合、内部ユーザーが Windows アカウントを使用して自動的に内部ポータルにログインすることが可能になりました。
- Perimeter 外部ポータルへ複数のファイルを一括アップロードすることが可能になりました。Perimeter 外部ポータルの参照に使用されるブラウザが Google Chrome である場合、フォルダーをドラッグ・ドロップして、フォルダーおよびフォルダー内のファイルを外部ポータルにアップロードすることが可能です。
- iOS または Android プラットフォームに対応した Perimeter モバイル アプリを使用してモバイル デバイスを複数の外部ポータルに登録し、Perimeter モバイル アプリ内の異なるポータル間で切り替えて共有されたアイテムを表示・管理することが可能になりました。
- iOS デバイスと Android プラットフォームに対応した Perimeter モバイル アプリをドイツ語で表示することが可能になりました。
- Perimeter を、SQL Server 2016 が存在する環境に展開して使用することが可能になりました。
- 外部ユーザーによる Perimeter 外部ポータルへの登録完了後、管理者が Perimeter 管理コンソールで外部ユーザー アカウントをアクティブ状態にすることが可能になりました。
- 構成ファイルを利用して、アイテムの共有先として指定されていないユーザーの外部ポータルへの登録を許可できる機能を Perimeter 管理者が有効化することが可能になりました。この機能を有効にする

と、アイテムへのアクセス権限を持っていないユーザーがアクセス要求を送信することが可能になります。アイテムの共有元内部ユーザーに対し、権限付与要求が送信されます。

既知の問題

- **AvePoint Perimeter セキュア共有** 機能が有効化された SharePoint サイトで、Web パーツのツールバーの種類が **簡易ツールバー** または **ツールバーなし** の場合、Web パーツに表示されたドキュメントを選択すると、**セキュア共有** および **共有されたファイルの管理** のボタンがリボン上に正常に表示されないか、無効になります。
対処法: Web パーツを編集して、ツールバーの種類を **詳細ツールバー** または **ツールバーの表示** に設定します。
- AvePoint Perimeter マネージャーで、セキュア共有のコンテンツ アクセス コントロールが有効になっており、かつ場所タイプのルールが構成されている場合、AvePoint Perimeter 外部ポータル経由で共有ファイルへアクセスするユーザーは、自分の位置情報を提供する必要があります。Internet Explorer を使用して **コンテンツ アクセス コントロール** ページで **ブラウザーを使用して位置情報を提供する** を選択し、**[続行]** をクリックすると、ユーザーの物理的な位置の追跡を要求するポップアップ ウィンドウが表示されます。オプションを選択せずにポップアップ ウィンドウを閉じると、ページの読み込みが終了しなくなります。この問題は Internet Explorer を使用する場合にのみ発生します。
- サイトへのアクセス許可を持っていないユーザーは、そのサイトに所属するライブラリへのアクセス許可を持っている場合でも、ライブラリで **セキュア共有** ウィンドウにアクセスすることはできません。
- AvePoint Perimeter 外部ポータルで、Office Web Apps を使用して編集権限でファイルを開くと、コントロールが正しくレンダリングされません。
- AvePoint Perimeter 外部ポータルで、Excel Web App を使用してブラウザーで XLSX ファイルを編集すると、アプリの **コピーを保存する** 機能が正しく動作しません。
- **共有されたファイルの管理** で、**ドキュメント使用状況の表示** 機能を使用して共有フォルダー内のファイルの利用状況を表示すると、選択したフォルダー配下のサブフォルダー内のファイルに対するユーザーアクティビティが正しく表示されません。
- AvePoint Perimeter の外部ポータルおよび内部ポータルで、ブラウザーを使用して PDF を開くと、ページのアスペクト比が自動的に変更されます。
- AvePoint Perimeter の外部ポータルおよび内部ポータルで、ブラウザーを使用してテーブル ヘッダーを含む XLS ファイルを開くと、ファイルの内容が表示されません。
原因: この問題は、XLS ファイルから変換された PDF ファイルを、Aspose を使用して PNG 画像に変換する際に発生する問題によって発生します。

- AvePoint Perimeter の内部ポータルおよび外部ポータルで、ブラウザ上で SmartArt グラフィックを含む PPTX ファイルを開くと、ファイル内の SmartArt グラフィックおよび一部のテキストが表示されません。

原因: この問題は、Aspose を使用して PPTX ファイルから PDF ファイルに変換する際に発生する問題によって発生します。

- AvePoint Perimeter エージェントが存在する Windows 2012 R2 オペレーティング システム上にインストールされている ADFS サーバーは、AvePoint Perimeter マネージャーの **フェデレーションポリシー** 画面にある **範囲** ペインに表示されません。
- AvePoint Perimeter ポータルで、オンラインの共有ファイルを Internet Explorer 10 で開き、ビュー ページで **[印刷]** をクリックしてファイルを印刷すると、印刷されたファイルに空白のページが含まれるエラーが発生します。
- AvePoint Perimeter 1.2 で、AvePoint Perimeter 1.3 Windows Phone アプリがインストールされた Windows Phone デバイスについて登録要求を送信する際に、AvePoint Perimeter 1.3 Windows Phone アプリの登録ページで登録要求に記載したデバイス サービス URL とメールアドレスを入力して **[登録]** をクリックすると、**入力したデバイス サービス URL のセキュリティ証明書にエラーがある場合はここをクリックして証明書をインストールしてください** というメッセージが表示されます。ここで、**[ここ]** をクリックすると、サーバー エラー Web ページが表示され、Windows Phone デバイスの証明書のインストールに失敗します。

対処法: AvePoint Perimeter ゲートウェイ Web サイトの SSL 証明書を cert.p7b として手動でエクスポートし、ゲートウェイ サーバーの `...AvePoint/Perimeter/Manager/files/` フォルダーに格納します。Windows Phoneアプリの登録ページのテキスト内の **[ここ]** をクリックして、証明書のインストールを再度実行します。

通知

この発行に含まれている資料は AvePoint, Inc に所有または提供され、AvePoint およびそのライセンス提供会社のプロパティであり、著作権、登録商標ならびに他の知的所有権に関する法律によって保護されています。本書に掲載する通知および著作権の情報のいかなる削除ならびに変更も禁じます。

著作権

Copyright © 2013-2017 AvePoint Japan K.K. All rights reserved. 本書の著作権は AvePoint Japan 株式会社に帰属します。本書に掲載されている情報はすべて日本著作権法において保護されており、内容の無断複製、更新、転載を禁じます。本書のいかなる部分、いかなる書式および電子通信、機械的送信、複写、記録などのいかなる方法、あるいは AvePoint Japan 株式会社 (〒 108-0074 東京都港区高輪 4 丁目 10 - 18 京急第一ビル 11 階)、ならびに本書に掲載する情報がサードパーティに所有される場合サードパーティによる事前の文書による許諾なしに複製、保存、送信を禁じます。また上記の如何に関わらず、本発行物内の AvePoint 関連の情報 (派生物及び変化物を含む) の何人による複製及び転載も禁じます。また、如何なる複製物並びに転載物も自動的に AvePoint に属するものとし、該当者または継承者、担当者、相続者、恩恵者、実行者のいずれも該当複製物並びに転載物を直ちに AvePoint へ返却し、必要書類に署名することに同意するものとします。

登録商標

AvePoint[®]、DocAve[®]、AvePoint ロゴおよび AvePoint ピラミッド ロゴは AvePoint Japan 株式会社による日本特許庁登録済みの商標です。これらの登録商標および本書に使用されている他の商標はすべて AvePoint の専有プロパティであり、文書による許諾なしには使用できません。

Microsoft、MS-DOS、Internet Explorer、Office、Office 365、SharePoint、Windows PowerShell、SQL Server、Outlook、Windows Server、Active Directory、Dynamics CRM 2013 はマイクロソフト株式会社の商標または登録商標です。

Adobe Acrobat、および Acrobat Reader は Adobe Systems、Inc の商標です。

その他本書に掲載されている商標はすべて該当の所有者のプロパティであり、許諾なしに使用することを禁じます。

変更

本書は情報の提供のみを目的とし、通知なしに変更または更新される場合があります。当社では最新、そして正確な情報を提供するよう努力しておりますが、あらゆるコンテンツの誤りもしくは脱落に起因する間接的、派生的に生じた損害に対し、一切の責任を負わないものとします。当社は、ユーザーに対し予告、通知をすることなく AvePoint ソフトウェアのグラフィック ユーザー インターフェイスを変更する権利を所有しています。

AvePoint Japan 株式会社

〒 108-0074

東京都港区高輪 4 丁目 10-18

京急第一ビル 11 階